

委員長 休憩を解いて再開いたします。 (13時38分)

112ページの教育費から145ページの予備費までの審査を行います。御質問のある委員は挙手をお願いいたします。

中津川委員 143ページ、中段のですね、スポーツツーリズム推進事業について伺います。一番下の18節のところにですね、スポーツ大会開催補助金、もう一つ、スポーツ合宿補助金というのが、これ、新たな創設されたものだと思うんですけども、補助金ということですが、例えば大会ですとね、どのような規模の大会が対象になるのか。合宿の場合はいろいろと合宿のやり方あるんですけども、どのような合宿が対象になるのか、その辺ちょっと確認をさせてください。お願いします。

生涯学習係長 今回新規で設立というか、計上させていただきましたスポーツ大会及びスポーツ合宿の関係でございます。まず、スポーツ…詳細あれですけれども、一応想定している規模感としてですけれども、例えば宿泊を伴う大会として、1人当たり1,000円ということで、マックス例えば50とか、そういったところで想定をさせていただきたいなというようなところで考えております。

また合宿の推進につきましては、延べ人数で10名以上とか、1チームでですね、そういった例えば選手また役員、もろもろ含めて10名以上で宿泊合宿組んでいたときに、1泊当たり1,000円というような基準で交付するようなことを想定しております。よろしくお願いいたします。

中津川委員 宿泊を伴う大会ですとか合宿の補助ですが、これ、宿泊地は寄、例えば町内に限るとかの縛りのあれはあるんですか。

生涯学習係長 基本的には町内での宿泊ということで考えております。よろしくお願いいたします。

中津川委員 1人当たり、1泊で1人1,000円ということですが、みやま運動グラウンドが人工芝化になって、結構利用者がかなり見込まれるので、今ここ、予算額で年間50万という、あっという間に何か消化されてしまうような気がするのですが、年間通じてね、今年は…今年というか、7年度は初年度なのであれですが、ちょっと状況を見ながらですね、この辺は十分な手当てができるよう

に、利用者から不満の声が出ないように。あのときはもらえたけど、今度はもらえなかったというようなことがないようにですね、しっかり予算の見積りを今後していただきたいと。以上、終わります。

委員長 ほかにございますか。

南雲委員 141ページ、自主事業経費として786万3,000円、これ、サンリオの事業ということで伺っていますけれども、どのような内容になるか伺います。

生涯学習係長 議員御質問頂いたサンリオの公演でございます。サンリオというと、キティちゃんとか、ポムポムプリンとか、そういった基本的には人形劇のミュージカルを想定しております。1日で2回公演ということで、席の金額につきましては、まだ変わりますけれども、他の市町村やられているような金額を見ますと、おおむね3,000円ぐらいかなということで、一応想定はしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

南雲委員 自主事業の内容は承知いたしました。私、予算とか決算の委員会でちょっと提案させていただいています文化芸術事業ですね、プロの部、文化芸術の方が小・中学校などで巡回公演を行うを学校における文化芸術鑑賞体験推進事業というのがあるんですけれども、この取組をかなりちょっと提案させていただいていますが、行っていらっしゃるかどうかを伺います。

生涯学習係長 御提案いただいているその事業につきましては、生涯学習センターとしては活用というのはまだ至って…。

南雲委員 ほかでもいいですよ。

生涯学習係長 学校のほうでということでしょうか。

学校教育係長 学校のほうでもそのような事業を活用したものというのに行っているというふうには聞いておりません。以上となります。

南雲委員 これ、本当にプロの方のね、生の演奏を…演奏やいろんなミュージカルも、本当に太鼓とか、いろんなことをやっていらっしゃるんですけれども、やっぱり生の空気感ってすごい子供たちにもね、すごくいい、非常にいいね、情操教育だと思いますので、ぜひ取組、早めに申し込まないとすぐいっぱいになっちゃうと思いますので、取組のほうの推進をお願いしたいと思います。

それで、あともう1個が、2021年度から文化庁で始まった劇場、音楽堂等の子ども鑑賞体験支援事業というのがあるんですけども、これは18歳以下の対象にミュージカルやオーケストラやバレエなどのチケット代の無料で、保護者などの同伴者の方には半額で補助されます。不登校の子供がこれを利用して外出できるようになった事例もありますので、ぜひこの周知をね、保護者の方とかにしていただけたらと思います。ぜひこれも推進していただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。以上です。

委員長 よろしいですか。

教 育 長 今、南雲委員さんのほうからお話がありましたけれども、以前は文化祭等を利用して、公演活動をやっていたんですよね。実際、プロの方を招待したりとかしてですね、やってました。ところがですね、コロナ禍でそれがだんだんなくなってきてですね、文化祭自体が半日扱いになってきたんです。それは松田だけではなくて、いろんな学校でそういうふうに変ってきているところがございます。今、委員さん言われたように、プロの方を生で聞くという、見たりということは非常に大切なことだと思いますので、その辺ちょっと御検討させていただければなというふうに思っております。

委 員 長 よろしいですか。ほかに質問ございますでしょうか。

北 村 委 員 119ページの1、教育管理費、2、事務局費、英語教育推進事業、12番にオンライン英会話教育事業委託料187万5,000円、これ新規事業だと思うんですけど、どのように活用されていくのか、御説明ください。

続きまして、119ページ、1、教育管理費、2、事務局費、コミュニティ・スクール事業。地域学校協働活動推進員等報酬56万8,000円と上がっていますけれども、これ、3校トータルの年額で、何人、スクールコーディネーターだと思うんですけど、何人で、人の決定はもうされたのかどうか、お聞かせください。

続きまして、137ページ、5、社会教育費、1、社会教育総務費、国際交流推進事業、令和6年度は8万3,000円の予算でしたが、7年度になって44万3,000円、結構上がっているなと思ったんですけど、具体的な事業と今後のス

ケジュールについてお聞かせください。

続きまして、141ページ、5、社会教育費、5、生涯学習センター管理費、前者の質問でもあったんですけれども、自主事業経費が786万3,000円、これ、歳入の部だと550万円の歳入を見込んでいるので、事業収支という考え方を取るかどうか、またあると思いますけど、マイナス236万3,000円と捉えてよろしいですかね。取りあえずそこをお願いします。

学 校 教 育 係 長 それでは、今御質問のありましたオンライン英会話教育事業委託料の関係で
お答えをさせていただきます。こちらにつきましては、今、ALTの5名配置
をしております、英語教育に力を入れているところですが、来年度からです
ね、プラスをして松田中学校です、GIGAスクールで整備をした1人1
台端末を活用して、フィリピン現地講師とマン・ツー・マンで、オンラインで
つないでですね、英会話のレッスンを一応今、年間6回程度を予定しておりま
すが、英会話レッスンの授業を行うというものの委託料ということになってご
ざいます。私からは以上です。

教 育 課 長 補 佐 コミュニティ・スクールの関係のほうの御質問に対してお答えいたします。
地域学校協働活動推進員等の報償ということで、こちらのほうがコーディネー
ターの方の費用ということになっております。こちらのほうが各校1名ずつで、
今、3名で決定はいたしました。以上になります。

生 涯 学 習 係 長 まず、国際交流の関係の予算の増額の部分でございます。今回ですね、この
国際交流事業につきましては、国際交流ボランティアの組織のほうです、
いろんな事業を打ってですね、今まで運営をしていたものでございます。こ
ちらの運営費について、ある意味、参加者からの参加費とですね、ある意味、ボ
ランティアさんの持ち出しとか、そういった事業で今まで行ってきたんです
が、この事業の推進とか、振興のためにですね、ボランティア組織に対
して委託料として今回計上させていただいている部分がございます。それによ
って予算の増額という形で計上させていただいているものとなります。

また、続きまして、自主事業の関係ですけれども、今回サンリオの部分につ
いてですね、町内の方の分で、ちょっとお安く販売できればなということで考え

ております。補助金という形ですね、販売としてお安く販売できればということの中で、今回、収入のほうをちょっとマイナスをさせていただいているというようなところでございます。よろしくお願いいたします。

北 村 委 員 まず1点目から。英語推進…英語教育推進事業なんですけれども、年6回ということで、これ、授業中に行うというイメージですかね。分かりました。

次、2点目のコミュニティ・スクールのスクールコーディネーター3名で決定されたということで、よかったなと思って一安心いたしました。どういう経歴の方かとかって、まあ個人名までは絶対言えないと思いますので、どういう経歴の方で、どのような方なのかというのを、イメージつくような御紹介をいただければと思います。

137、国際交流推進事業なんですけれども、流れについては十分分かるんですけど、委託料となると、この事業をしてねというものが、やっぱりくつついて回るとは思うので、運営にこれだけかかるんですという話じゃなくて、こういうことを目標に、こういう事業をみたいだね、御説明をもう少し詳しくいただければと思います。

141ページのほうは、承知しました。町民へ、普通にいったらこのくらいの額だけど、町民には割安したいので、その分をというようなお話で理解しました。これ、生涯学習センターの事業ですので、生涯学習全体での収支というのは、6年度と7年度でどのくらいの収支に、推移というところが分かりましたら、ちょっと教えていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

教 育 課 長 補 佐 コミュニティ・スクールの関係で御回答いたします。コーディネーターさんの職責ですとか、所属関係のことなんですけれども、お1人は、元ICTの支援員ですね、学校のコンピューター関係の関係で学習をするときに一緒に補助と入ってられる方なんですけれども、情報発信ですとかそういうところの能力もたけていらっしゃるって、以前から学校のほうにもボランティアとして、もう10年以上も関わってくださって、学校のこともよく分かってくださっているということで、その方が推薦されています。またもうお1人は、PTAの役員、元ですね、役員の方になります。また自治会のほうの役員等もされていらっし

やるので、地域とのつながり、また学校の中のこと、保護者関係のことも分かるということで、コーディネーターさんのほうを受けていただいています。またもう1名は、民生児童委員の方ですかね。またほかにも福祉関係ですとか、その他役員もいろいろされていて、学校とのつながりも強く、また地域のこともいろんな方をよく知っていられらるということで、コーディネーターに適しているんじゃないかということで推薦いただいています。以上のような方になります。

生涯学習係長 具体的な事業内容ということで、申し訳ございませんでした。例えばですね、最明寺のお花見ツアーとかですね、また当然、今やっている桜まつりのツアーとか、あと観光まつりのときに国際…外国人の方、来ていただいてツアーを組んだりというようなことで、大まかに言うと大体7事業ぐらいですね、そういったツアーをボランティア組織のほうで組んでいただいているところで、外国人の方、お越しいただいているというようなところでございます。

また、生涯学習の収支の関係ですけども、ちょっと7年度というのがちょっと大きな工事も計上させていただいているので、ちょっと単純比較というのは難しいんですが、例えば5年度がですね、もう決算終わっているものですけども、おおむね大体3,000万円ぐらいがマイナスという形になります。6年度のまだ見込みの段階ですが、3,200万ぐらいの赤になってくるのかなというところで、今回1,000万を超えるような工事も計上させていただいている中で、7年度については4,500万いかないぐらいの何とか収入のほうも頑張っていますね、いきたいなというようなところで、ちょっと意気込みみたいな形で申し訳ございませんけれども、見込みとしてはそういった形でございます。よろしく願いいたします。

北村委員 詳細の説明ありがとうございます。ちょっと国際交流の件なんですけれども、7事業でツアー、各種ツアー7事業で、かなり多いと思うんですが、これ、トータルで令和6年度でどのくらいの参加者がいて、外国人の方ですかね、どういうの…どういう方々をターゲットにして、どのくらいの参加者がいたのかという、大体の数字を教えてくださいと思います。

生涯学習係長 ちょっと事業によってかなり増減ありますが、多くは8人、外国人の方、お越しいただいて、例えば産業まつりで国際交流のブースを出させていたっているんですけども、そこには外国人の方が8名来られたというところがございます。またですね、そこにはボランティアの方が5名携わっているという形になりますけれども、あとはですね、料理教室みたいなことで、インドネシア料理の周知みたいな形で、こちらが外国人の方が3名来ていただいて、講師として来ていただいたりというような事業も組んで外国人の方、3名来られたりというようなところで、おおむね大体5名から6名の平均値の形になります。よろしく願いいたします。

北村委員 はい、分かりました。ありがとうございます。以上です。

委員長 ほかに質問ございますか。

井上委員 3点ですね、ページ119ページのですね、一番下のほうに、物価高騰支援事業として給食材料費高騰分の支援金という形です。これは給食の無償化に伴う部分だと思いますが、今までは保護者からの給食費という中で、かなり材料とかですね、栄養とかの中で、かなり厳しいといえますかね、ぎりぎりの給食の献立、内容等であったのではないかなというふうに推測されるんですね。それというのは、今後どういうふうにな、変わっていくのか。給食の内容等は今までとね、同じものなのか。やはりもう少し、町からのこういった3,500万円弱の金額の予算化に伴ったですね、給食の中身としてはどうなのかということをお伺いをいたします。

次にですね、143ページの下のほうにですね、スポーツコミッションの事務局長報酬、事務局員報酬ということで予算が計上されていますが、このスポーツコミッション事務局の実態というのは、中身はどういったものなのかをお伺いをしたいと思います。

3点目ですね、ページ145ページにですね、下水道事業会計貸付金1,100万円あります。これらは貸付金ということですので、将来ですね、償還をしていくということで考えられますが、これらの貸付のですね、利率とか償還方法というのは、もう事前に決まっているのか。これは6年度もですね、からの予算化

されている部分だと思うんですけども、その年度ごとにですね、そういった利率、償還方法というのが異なっていくものなのかどうなのかをお伺いをしたいと思います。以上3点、よろしくお願いします。

学 校 教 育 係 長 井上議員のほうから一番最初に質問のありました給食の関係ですけども、給食につきましてはですね、今までも児童・生徒に安全・安心で栄養バランスのとれた給食を提供するために、給食費設定してまいりました。令和7年度につきましても、無償化ということなんですけれども、まずは教育委員会といたしましては、この物価高騰下において、材料も上がっておりますので、物価、消費者指数の上昇に合わせて、まずは給食費見直しをさせていただいております。ここで給食費自体は値上げをしてまいります。その中で、町の施策として無償化ということで、ここでさせていただいておりますので、今までのようにですね、子供たちにとって安全・安心で豊かな栄養バランスのとれたですね、給食を提供できるように教育委員会としては進めてまいりたいと思っております。以上です。

生 涯 学 習 係 長 スポーツコミッションの組織でございます。令和4年度にですね、国の補助金を頂きまして、スポーツコミッション自体立ち上げをさせていただきました。後、国庫補助のほうをですね、スポーツコミッションの継続ということで、手挙げてみたんですけども、5年度、6年度、採択に至らなかったというところの中で、コミッション自体ちょっと今、運用があまりうまくできていないという状況にあります。今回の予算につきましても、ちょっとこれもまた国庫補助、手挙げていくものなんですけれども、そういった形の中でですね、事務局長、事務局員、1名ずつですね、用意させていただいた中でですね、コミッションツーリズムにつなげていくというようなことで計上をさせていただいているものでございます。よろしくお願いいたします。

財 政 係 長 3点目の貸付金の質問に回答させていただきます。一般会計から下水道会計の貸付金につきましては、町のほうで要綱を定めておりまして、基本的には通常の企業債と同様の条件で貸付けを行うということにしております。今回の場合、下水道事業でおきますと、資本費平準化債に一応準じる形で考えておりま

して、その場合は固定金利ですと償還期間としては最長30年の、据置が最長5年間。利率見直しですと、償還期間が最長で40年間、据置期間が最長で5年間という形になりますので、ここの範囲の中で下水道の償還計画と合わせる形で、その条件のほうを決めていくというような形で考えております。以上です。

井 上 委 員 もう一回ですね、119ページの給食材料費のほうは分かりました。ただね、給食費のほうとして、物価に合わせた給食費の単価に上げているということで、以前のね、かなり一番経済的なね、給食費だったのかなと思うんですけども、今回の予算としては、そのくらいしか見込めないのか。もう少し栄養等に対してですね、低学年から高学年までいて、かなりその辺の必要な栄養バランスとかですね、給食の量というのは違ってくると思いますのでね、その辺に余裕がある給食材料費となれるのかどうなのかというのを再度ですね、お伺いさせていただきたいと思います。

143ページのコミッション事務局、補助金採択がなかったのも、事務局長とか…事務局長とか事務局員の部分が予算化されていなかったが、7年度でですね、補助金対象になったということで。この今説明の中で、コミッションツールリズムというふうなのがあったんですけど、それはその前の項目であるスポーツツールリズム等と同じ意味合いなのか、別なのかね。ということをもう少しです、お伺いをしたいと思います。

145ページの下水道の貸付金で、国のほうの起債に合わせた部分だということですけども、例えばじゃあ具体的に、利率がですね、何%というのが、それは貸付けをする年度年度で、6年度で何%、7年度は何%の見込みをとということがね、あれば、償還の期間とかね、据置期限、30年、5年、最長40年、5年とかあったんですけど、それはどうやって決めていくのかね。下水道会計も大分厳しいというふうな状況を聞いているのでね、あまり例えば10年とか15年とかの償還期間ではなく、30年か40年という償還期間をとるのかと思うんですけども。その辺をですね、もう少し具体的に分かれば教えていただきたいということで、再度お伺いをいたします。

学 校 教 育 係 長 栄養価のことということで御質問頂きました。松田町においては、松田小学

校については県費で、松田中学校、寄小学校については町費で栄養士をしっかりと置いて、各校において低学年から高学年まで、しっかりと栄養価がとれるような形で、毎日献立を立てさせていただいておりますので、そこについてはしっかりと充足しているのかなというふうに考えております。また、来年度以降のですね、給食費につきましては、教育委員会のほうでも毎年予算の前にですね、しっかりと定点観測を行って、適切な給食費になっているのかということは、しっかりとチェックをしていきたいと思っております。以上となります。

生涯学習係長　　今、議員御指摘いただきました、関連性としましては、前段のスポーツツーリズム推進事業というところの関係の会計年度任用職員ということで御理解いただければと思います。よろしくお願いいたします。

財政係長　　下水道の貸付けに関する質問に関して答えさせていただきます。まず、下水道の貸付けにつきましては、具体的には貸付けの申込書を水道会計のほうから提供させていただいて、そのときに合わせてですね、収支計画、こちらも含めて提出をさせていただいた中で、先ほど言った通常の企業債の借入りの条件の中で、町のほうでしっかりと審査をしてですね、決定させて…償還期間等については決定をさせていただくということで想定しております。

利率につきましては、資本費平準化債のほうが実際には下水道のほうは固定金利の20年償還で借入れをしています。具体的な利率につきましては、昨年度ですね、令和5年度は1.1%、直近の利率になると1.9%になりますので、こちら実際のですね、利率のほうに借入れ借入れ、申込み時の実際の利率に合わせるような形で利率を設定するようなものと考えております。以上です。

井上委員　　分かりました。終わります。

委員長　　質問は、よろしいですか。ほかに質問がないようですので、教育費から予備費は終了いたします。

暫時休憩します。職員の方は入れ替わってください。14時20分から再開いたします。

(14時08分)